

荒町八雲神社祭礼が 開催されました

7月26日、荒町の八雲神社で八雲神社夏季例大祭が行われました。

八雲神社は荒町地区の鎮守で、戦国時代に京都祇園から牛頭天王を勧請した神社であり「テンノウサマ」と呼ばれています。例大祭では荒獅子の勇壮な奉納が行われ、多くの見物客で賑わっていました。

荒獅子に頭をかじつてもらおうと、その一年無病息災で過ごせるという伝えがあり、神社にお参りし、きゅうり2本を献じ、1本頂き、境内の笹の葉を受けて、家に刺しておくという伝えがあります。



荒町八雲神社祭礼の様子

東北地区の復興を願って 桜街道絵画展が開催されました

7月31日から8月5日にかけて、三春小学校と中郷小学校の児童の皆さんによる「東北夢の桜街道絵画展」が三春交流館まほらホワイエで開催されました。

「東北夢の桜街道」は、東北地区信用金庫協会などが東北6県の桜の名所88箇所を選定し、東北各県の観光団体等との連携等による復興支援を目的として行われているものです。

三春滝桜が88箇所の桜のなかで、1番札所として選定されていることにちなんで、絵画展が行われものです。



東北夢の桜街道絵画展の様子

大内フサさん佐久間ヒデさん 百歳賀寿おめでとーございます

このたび、めでたく満百歳になられた大内フサさん、佐久間ヒデさんの賀寿贈呈式が、それぞれ大内さんは7月16日にご自宅、佐久間さんは8月21日に特別養護老人ホームあぶくま荘で行われました。

大内さんと佐久間さんには、福島県より知事賀寿と会津塗りの木杯、三春町から賀寿と祝金、三春町老人クラブ連合会から祝金が贈呈されました。

大内さん、佐久間さんの益々のご長寿をお祈りいたします。



大内フサさん



佐久間ヒデさん

ゴジラ・こまりん夢の共演 特撮のDNA展が開催されています

8月3日から、福島さくら遊学舎（旧桜中学校交流施設）で「特撮のDNA展」が開催されています。

3日のオープニングイベントには、町のマスコットキャラクター「こまりん」も招待され、ゴジラと夢のツーショットを果たしました。

本企画展は、福島民友新聞社と福島ガイナックスの共催による展示会です。

福島県が世界に誇る特撮監督である円谷英二氏作品をはじめとする数多くの作品が展示されています。

親子そろって楽しみながら、先人たちが創り上げた日本特撮の映像文化を学んでみませんか。



ゴジラとこまりん



関係者の皆さんによるテープカット